



## 感謝状を贈呈しました

11月10日（火）、株式会社古勝 代表取締役社長寺村公博様（写真右）から、車いす2台の寄贈を賜りました。古勝様には、平成26年度（2014年度）から多年に渡り車いすや子ども用プールなどの寄贈を賜っています。地域福祉の向上に貢献されたことに感謝の意を含め、この度、中山町長から感謝状を贈呈しました。今回寄贈賜った車いすは足踏み運動式で、介助者の負担が軽減される仕組みのものです。町内の公共施設で活用いたします。ありがとうございました。



## 消防団に資機材を配備 切創防止用保護衣・ゴーグル

11月4日（水）、令和2年度（2020年度）消防団救助能力向上資機材緊急整備事業および令和2年度（2020年度）石油貯蔵施設立地対策等交付金事業を活用し、切創防止用保護衣80着とゴーグル912個を中山町長から町消防団長 保江宗治さん（写真左から2人目）に交付しました。これらの資機材は、町内全域の消防団に配備されます。

## 公民館フェア開催



11月1日（日）、きびドームで吉備地域の公民館フェアを行いました。今回の公民館フェアは日々の活動成果を皆さまにご覧いただく機会として、「作品展示」と「体験教室」を吉備地域にある3つの公民館が初めて合同で企画したものです。

この日は人権機関有田川による「人権啓発標語入賞作品展示」と、町教育委員会主催の「ハッピーハロウィンまつり」も同時開催しました。また、来年度開催予定の「紀の国わかやま文化祭2021」のキャラバン隊メンバーと“きいちゃん”が広報活動に來られました。

## 子ども・若者育成支援協調月間

和歌山県では、毎年11月を「子ども・若者育成支援協調月間」と定め、育成支援活動へのご理解、ご協力を仰ぐとともに、関係機関や団体、地域社会が一体となって、子ども・若者が健やかに成長することを心から願い、日々健全育成に励んでいます。

これに伴い、仁坂吉伸和歌山県知事から「令和2年度（2020年度）子ども・若者育成支援協調月間」に関しての知事メッセージが、和歌山県青少年育成県民運動推進委員の星田仁志さん、野田義文さんによって中山町長に伝達されました。

